

『冬のナイトハイク』

自然の家を出発して、暗闇の中で五感を働かせて歩き、夜の自然を体験する活動です。暗闇の中では、感覚が研ぎ澄まされ、明るい時には感じることや発見することができない様々なものと出会えます。月や星などの観察をすると、自然に対する認識も深めることもできます。

【時期】 12月～3月

*天候により中止する場合があります。

【所要時間】 ①わんぱく広場コース

②パークゴルフ場コース（往復45分程度）

【対象】 小学年以上

※幼児の場合は、安全管理員を豊富に準備すれば、実施することができる。

（理想は子ども2人に対して保護者もしくは指導者1人）。

【定員】 1コースあたり80人（1グループ4～5人）

【準備】（個人）雪の活動に適した服装、懐中電灯

（団体）特になし、その他団体が必要と思われるもの

（自然の家）ナイトハイク基本コース図

【展開例】

1. 事前にナイトハイクコース図からコースを選択する。
2. 天候および天気予報の確認、参加者の体調をしっかりと把握する。
3. 活動中、指導者は適宜点呼をとる。
4. 星座盤を用意して、星座観察することもできる。
5. 活動中、指導者は適宜休憩をとり、体調管理に努める。
6. 終了したら、物品返却をする。

【指導上の留意点】

1. 引率者は事前にコースを選択し、必ず下見をしてコースの状況、危険箇所、休憩場所を確認する。
2. コースの所々に安全を管理するための引率者を配置する。
4. ゴミはすべて持ち帰る。
5. 急な気温の変化などに配慮した服装を準備する。
6. 出発前にトイレの指導をする。

【参考】 ◎特別活動 ～ 校外における集団活動を通して、教師と児童、児童相互の人間的な
教科との
関連
触れ合いを深め、楽しい思い出を作る。

【活動のアレンジ】

1. アルミホイルとろうそくを使った、「手持ちライト」の作り方

- ・準備するものは、アルミホイル30cm程度のものとろうそく。



- ・ろうそくを中心にカップ状にアルミホイルを加工する。この時アルミホイルの表を内側にして作成する。



- ・ろうそくに火を灯すと、優しい光が暗闇を照らすことができる。

